

男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進

1 男女共同参画について県民の理解を深めるための広報・啓発の充実

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
情報誌の発行	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において情報誌「Frente」を発行 年4回発行、各10,000部（1月は1,500部増刷） 	生活部男女共同参画室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年間 76回（うち、フレンテトーク 41回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
男女共同参画強調月間	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、毎年6月を男女共同参画強調月間と定め、パネル展、登録団体の活動発表や映画上映、企画・運営サポーター自主企画事業を実施 	生活部男女共同参画室
映画上映の実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において四日市市、鈴鹿市男女共同参画センターとの連携により、「三重県内男女共同参画センター3館連携映画祭」を開催 6月2日（土）会場：フレンテみえ 参加者192人 6月16日（土）会場：鈴鹿市 参加者90人 6月30日（土）会場：四日市市 参加者261人 	生活部男女共同参画室
男女共同参画に関する学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」のホームページ上で「男女共同参画ゼミ」を実施 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、施設見学や講演を内容とするウェルカムセミナーを実施 実施回数22回 参加者延べ246人 対象：市町、団体、教育機関等 	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業（出前フレンテ）としてパネルプレゼンテーションを実施 実施回数30回 参加者延べ2,886人 対象：市町、団体、企業等 	生活部男女共同参画室
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において全体会、ワークショップ、企業表彰、基調講演、シンポジウム、パネル展など開催 平成19年11月9日～11月10日 参加人数：延べ697人 フォーラムの企画内容を工夫し、男性の参加者目標30%を達成した [実績42%] 	生活部男女共同参画室

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
人権文化のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で4地域での人権のまちづくりの取組をモデル地域として支援した。各地域では、同和問題、外国人、女性の人権等の人権課題について研修した。 	生活部人権・同和室
啓発資料の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上の差別事象に対する取組として、啓発パンフ「インターネットと人権について」を19年度に配布また、研修の資料として活用 	生活部人権センター
人権フォトコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・人権フォトコンテストを実施473点の応募 	生活部人権センター
人権フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年11月17日～18日 会場：県総合文化センター 参加者数 7,100人 	生活部人権センター
差別をなくす強調月間	<ul style="list-style-type: none"> ・差別をなくす強調月間（11/11～12/10）にテレビスポットを放映 街頭啓発の実施 	生活部人権センター
地域人権啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県民センターが中心となってミニ人権講座、出前講座、講演会などを実施 	生活部人権センター

2 学校等における男女共同参画教育の推進

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
教職員向け研修	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会を実現するための教職員用リーフレット、ネットワークを利用した職員研修講座「ネットDE研修」等を活用し、各学校において研修に取り組んだ。 	教育委員会高校教育室・小中学校教育室
取組状況調査	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に係る取組状況調査を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に係る校(園)内研修を実施している学校(幼稚園を含む)の割合 63.6% 教科等に男女共同参画の視点を位置づけて指導した学校(幼稚園を含む)の割合 88.2% 	教育委員会高校教育室・小中学校教育室
高等学校教育での推進	<ul style="list-style-type: none"> 家庭科では男女で築く家庭生活について、公民科では職業生活や社会参加における男女共同参画について、また、総合的な学習の時間やホームルーム活動において、自分の適性や将来設計に基づいた主体的な進路選択の在り方について学習を進めた。 	教育委員会高校教育室
男女共同参画研修	<ul style="list-style-type: none"> 総合教育センターにおいて、県内の教職員を対象に男女共同参画に関する研修を実施(2講座 受講者数 425人) 	教育委員会研修指導室
人権保育専門講座	<ul style="list-style-type: none"> 保育士を対象に人権保育専門講座を実施 登録受講者数 109人 	健康福祉部こども家庭室

3 生涯を通じた学習機会の充実

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年間 76回（うち、フレンテトーク 41回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業（出前フレンテ）としてパネルプレゼンテーションを実施 実施回数30回 参加者延べ2,886人 対象：市町、団体、企業等 	生活部男女共同参画室
HPによる学習機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」のホームページ上で「男女共同参画ゼミ」を実施 	生活部男女共同参画室
企画・運営サポーターの養成	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」事業の企画から広報・運営など実践できる人材を養成し、企画運営を協働で実施 企画・運営サポーター 14人 	生活部男女共同参画室
日本まんなか共和国男女共同参画フォーラムへの派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・日本まんなか共和国男女共同参画フォーラム～2007岐阜～に合同分科会主催団体を派遣 また参加者を募集し県独自研修を実施 参加者数：91人 分科会主催団体：4団体 	生活部男女共同参画室
事業での託児実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」が主催する全ての事業について託児を実施。総合文化センターでは、一部の主催事業で託児を実施 	生活部男女共同参画室
親の学びの機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講演会の開催 参加者数 80人 ・高校生の「親育ち」講座の実施 6校 参加者数 882人 	教育委員会生涯学習室
親の学びのプログラム作成	<ul style="list-style-type: none"> ・親の学びのプログラムの作成 「親なびワーク」ただいま子育て中編 未来を担う世代編 	教育委員会生涯学習室
親育ちサポーター支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サポーター対象の講座の実施 6講座 参加者数 164人 	教育委員会生涯学習室
家庭教育資料の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育資料「つくしんぼ」「親なびリーフレット」の発行 年3回発行 	教育委員会生涯学習室

4 事業者等に対する広報・啓発の充実

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
「三重の労働」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」の発行 年7回発行 各 3,400部 	生活部勤労・雇用支援室
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」へ掲載 	生活部勤労・雇用支援室
企業表彰制度のシンボルマークの作成	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女がいきいきと働いている企業」知事表彰制度のシンボルマークを作成し、広報・啓発に利用した。 	生活部勤労・雇用支援室
企業表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公募制による企業表彰及び応募企業へのインタビュー調査を実施 男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により、14企業を最終選考し、5企業に知事表彰を行った。 	生活部勤労・雇用支援室
表彰受賞企業の事業への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画フォーラム」の分科会において、知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）受賞企業の代表者をパネリストにシンポジウムを開催 平成19年11月9日（金） 場所 男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト：受賞企業のうち2社 コーディネーター：女性と仕事研究所 代表 金谷 千慧子 参加者数 24人 	生活部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「職場からすすめる次世代育成支援シンポジウム」を開催 平成19年12月11日（火） 講師：和田 肇（名古屋大学法学部大学院法学研究科教授） 場所：ホテルグリーンパーク津 参加者数 80人 ・次世代育成支援啓発用パンフレットの作成・配布 配布対象 県内企業及び勤労者 作成・配布部数 10,000部 	生活部勤労・雇用支援室
一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援対策推進法に基づく企業の「一般事業主行動計画」の策定、実施に関し、個別に企業を訪問することにより、啓発に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：20団体（20.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会5回 	生活部男女共同参画室

5 メディアへの対応

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
報道機関への情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 報道機関に対して、県の男女共同参画に関する事業について積極的に情報提供を行い、男女共同参画意識の普及等を行った。 	生活部男女共同参画室
メディアに関する講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において開催された「男性講座」のうち、専門コースをメディア・リテラシーや情報発信の手法等に関するものにした。 参加者数 延べ51人 	生活部男女共同参画室
パネル展の開催	<ul style="list-style-type: none"> 「高度情報化社会のメディア・リテラシーとインターネット上の人権侵害」と題したパネル展を開催した。 平成19年11月11日（日）～平成19年12月10日（月） 場所：三重県人権センター 	生活部人権センター

6 国際的な動きへの対応と活動支援

事業	平成19年度事業実施概要	担当室
多文化共生社会 実現への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人住民に対する生活支援として、多言語（7言語）による外国人相談窓口の開設や法律などの専門相談の実施（6回）、県や市町の窓口担当者研修（2回）、医療通訳ボランティア研修の開催（のべ12回）、災害時の外国人住民支援のための通訳ボランティア研修の開催（のべ2回）など、市町をはじめ多様な主体が連携して外国人住民をサポートするネットワークづくりを進めた。 ・多様な主体の連携を図るため、有識者や企業、NPO等で構成する「多文化共生推進会議」を設置し、情報交換や意見交換を実施（3回）したほか、東海三県一市と経済団体と連携して、「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」を策定した。 	生活部国際室
国際情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「スウェーデン式仕事と子育ての両立」のパネル（平成18年度作成）を展示及び研修等で活用した。 	生活部男女共同参画室